

【奥多摩町】 一人1台端末の利活用に係る計画

1 一人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

自ら未来を切り拓く力の育成に向けて、タブレット端末を活用しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指す。学校教育のこれまでの実践とICT環境を最適に組み合わせ、子供たちの可能性を引き出し、一人一人の子供を主語にした学びの姿の実現に向けて、授業改善を推進していく。

2 GIGA第1期（～令和5年度まで）の総括

(1) ICT機器等の整備

GIGAスクール構想実現のため、奥多摩町では、「iPad」を児童・生徒に貸与している。指導者用の端末も貸与しており、児童・生徒への学習支援をスムーズに行えるようにした。また、LTE接続できるセルラーモデルを採用することで校外学習や家庭学習に利用できるようにしている。加えて、電子黒板を各校の教室に設置し、ICT機器を効率的に活用するための環境整備を行った。

(2) ICT機器等の利活用の推進

ICT機器を活用した教育活動を推進していくために、ICT教育推進委員会を設置している。学びの充実に向けて授業実践等の事例の共有を行っている。

3 一人1台端末の利活用方策

(1) 一人1台端末を含むICT機器等の利活用の推進

「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実に向けて、児童・生徒がより積極的に一人1台端末を活用できるよう、ICT教育推進委員会にて好事例の共有等を通して、教職員の資質・能力の向上を目指す。また、不登校児童・生徒に対して、タブレット端末を用いて、授業の参加・視聴等、学びの保障に活用していく。

(2) 一人1台端末を含むICT機器等の維持・整備

現在の児童・生徒・指導者の一人1台端末の貸与、通信環境を維持していく。また、一人1台端末の積極的な活用を促進するため、ICT支援員の配置等のサポート体制を検討していく。